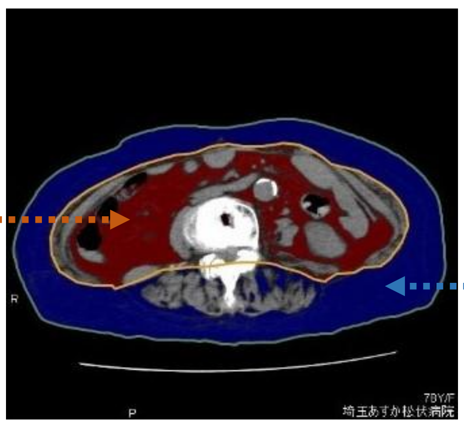
内臓脂肪CT検査のご案内

”お腹の脂肪を『見える化』して生活習慣病のリスクをチェック”

内臓脂肪CTとは

CTでお腹の断面を撮影し、内臓脂肪と皮下脂肪の量を測定する検査です。
見た目では分かりにくい内臓脂肪を数値化し、
生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症など）のリスク評価に役立ちます。



内臓脂肪とは

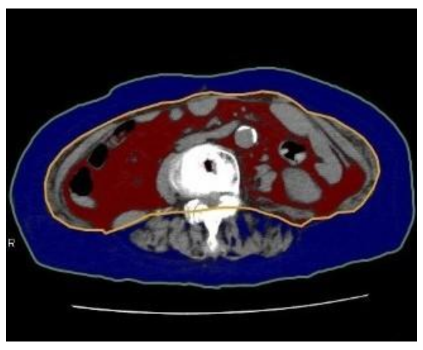
体脂肪のうち、胃や腸など内臓の周囲に着く脂肪の事です。
過剰に蓄積すると『糖尿病』『高血圧』『脂質異常症』などの生活習慣病のリスクを高めるとされています。
内臓脂肪CTを撮影し内臓脂肪面積が100㎠以上の場合、内臓脂肪型肥満と診断されます。

こんな方におすすめ！

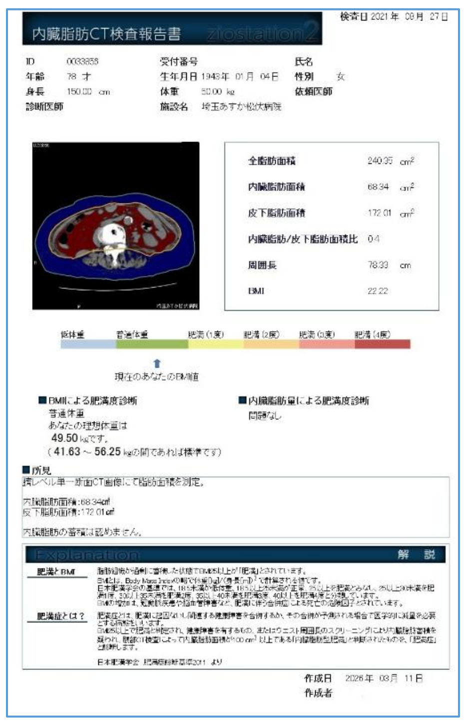
・最近太ったと気になる方
・食べすぎ、運動不足を感じる方
・ダイエットなどの効果を数値で確認したい方
・血圧、血糖値、コレステロールが高値な方

内臓脂肪検査の流れ

CTスキャン
腹部(へそ周り)をCTで3〜5分ほど撮影します。
限られた範囲の撮影なので極めて低線量での撮影です。

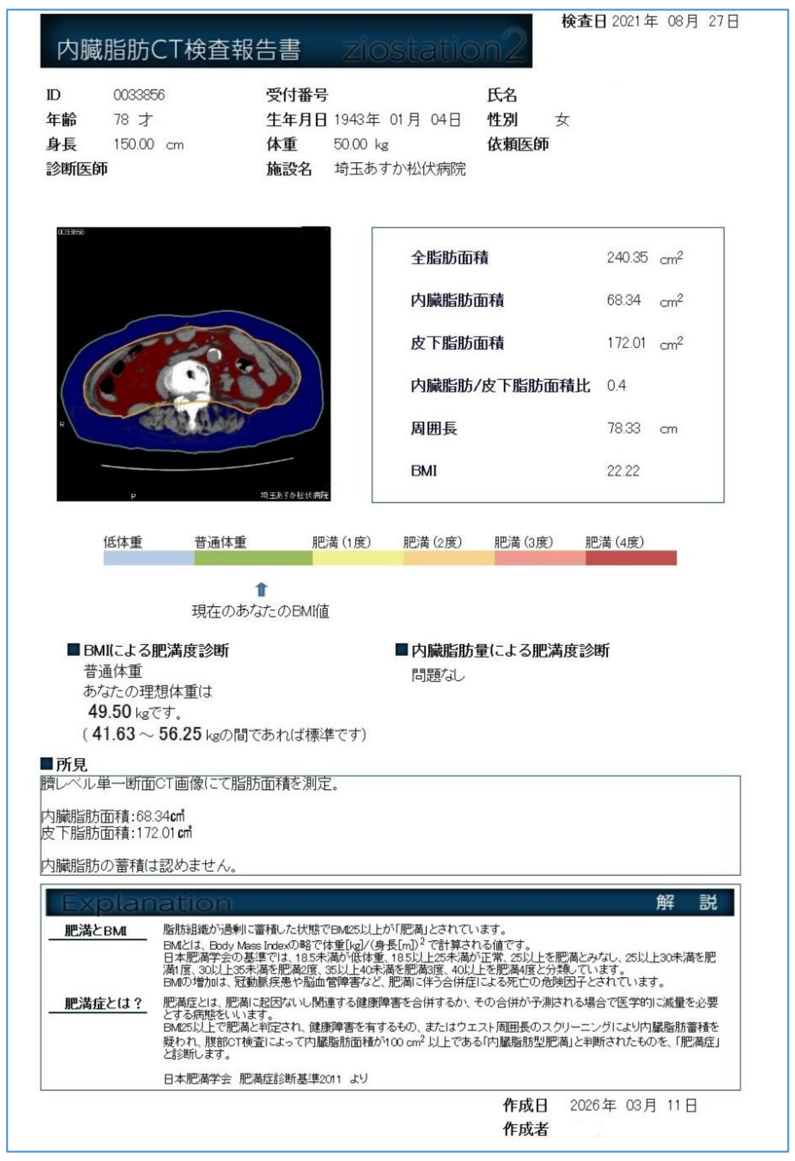


データ解析



検査結果
体脂肪面積を分かりやすく数値化し
測定結果をお届けいたします。

内臓脂肪CTでわかること



内臓脂肪CT検査報告書　ziostation2

検査日 2021年 08月 27日

ID	0033856	受付番号		氏名	
年齢	78 才	生年月日	1943年 01月 04日	性別	女
身長	150.00 cm	体重	50.00 kg	依頼医師	
診断医師		施設名	埼玉あすか松伏病院		

全脂肪面積	240.35 cm2
内臓脂肪面積	68.34 cm2
皮下脂肪面積	172.01 cm2
内臓脂肪/皮下脂肪面積比	0.4
周囲長	78.33 cm
BMI	22.22

低体重　普通体重　肥満（1度）　肥満（2度）　肥満（3度）　肥満（4度）

現在のあなたのBMI値

■BMIによる肥満度診断
普通体重
あなたの理想体重は
49.50 kgです。
（41.63 〜 56.25 kgの間であれば標準です）

■内臓脂肪量による肥満度診断
問題なし

■所見
臍レベル単一断面CT画像にて脂肪面積を測定。

内臓脂肪面積:68.34㎠
皮下脂肪面積:172.01㎠

内臓脂肪の蓄積は認めません。

Explanation　解　説

肥満とBMI
脂肪組織が過剰に蓄積した状態でBMI25以上が「肥満」とされています。
BMIとは、Body Mass Indexの略で体重[kg]/(身長[m])^{2}で計算される値です。
日本肥満学会の基準では、18.5未満が低体重、18.5以上25未満が正常、25以上を肥満とみなし、25以上30未満を肥満1度、30以上35未満を肥満2度、35以上40未満を肥満3度、40以上を肥満4度と分類しています。
BMIの増加は、冠動脈疾患や脳血管障害など、肥満に伴う合併症による死亡の危険因子とされています。

肥満症とは？
肥満症とは、肥満に起因ないし関連する健康障害を合併するか、その合併が予測される場合で医学的に減量を必要とする病態をいいます。
BMI25以上で肥満と判定され、健康障害を有するもの、またはウエスト周囲長のスクリーニングにより内臓脂肪蓄積を疑われ、腹部CT検査によって内臓脂肪面積が100 cm^2 以上である「内臓脂肪型肥満」と判断されたものを、「肥満症」と診断します。

日本肥満学会　肥満症診断基準2011　より

作成日　2026年 03月 11日
作成者

項目	説明
全脂肪面積	左図の青い部分と赤い部分の装脂肪面積(㎠)
内臓脂肪面積	左図の赤い部分の面積(㎠)
皮下脂肪面積	左図の青い部分の面積(㎠)
内臓脂肪／皮下脂肪面積	内臓脂肪が皮下脂肪に対してどの程度あるか示す数値
周囲長	腹部の太さ(お腹周りの長さ)を測定した値(cm)
BMI	身長と体重から算出される肥満度の目安となる指標

診断結果であなたの理想体重と内臓脂肪による診断がわかります

左のような検査結果表をお渡しいたします。

健康診断をお申し込みの際は、埼玉あすか松伏病院にご連絡ください

Tel　048-992-0411